

2023年11月

キミスカ学生アンケート速報

アンケート概要①

調査目的：2024年卒学生の就活状況を明らかにする

対象：2024年卒『キミスカ』登録ユーザー

地域：全国

調査方法：WEBアンケート

有効回答数：223件

実施期間：2023年11月15日～11月21日

アンケート概要②

調査目的：2025年卒学生の就活状況を明らかにする

対象：2025年卒『キミスカ』登録ユーザー

地域：全国

調査方法：WEBアンケート

有効回答数：168件

実施期間：2023年11月15日～11月21日

【TOPICS】

■就活継続の意志あり2割。24卒就活は収束模様。

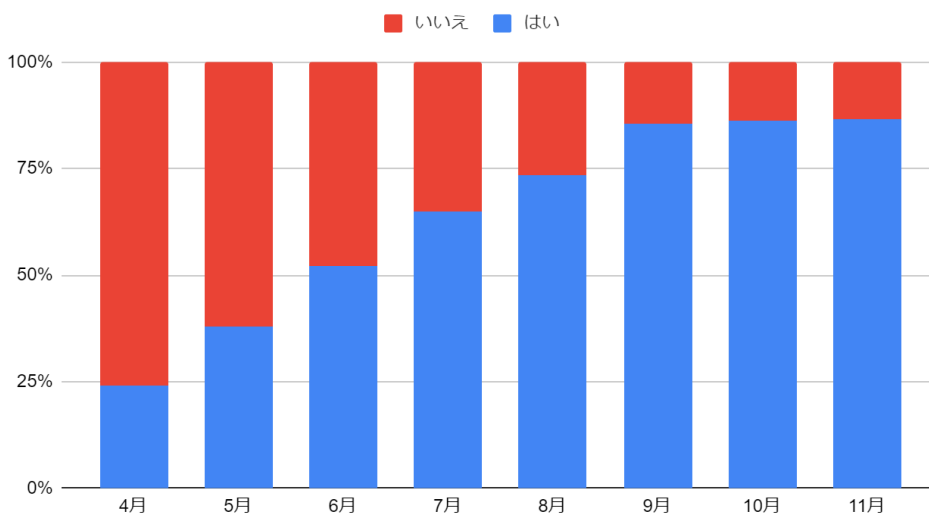
■6割の25卒学生が一次選考に1社以上参加済み。

■学生が考えるインターンの参加目的と実態

アンケート① 24卒調査結果

■就活継続の意志あり2割切る。24卒就活は収束模様。

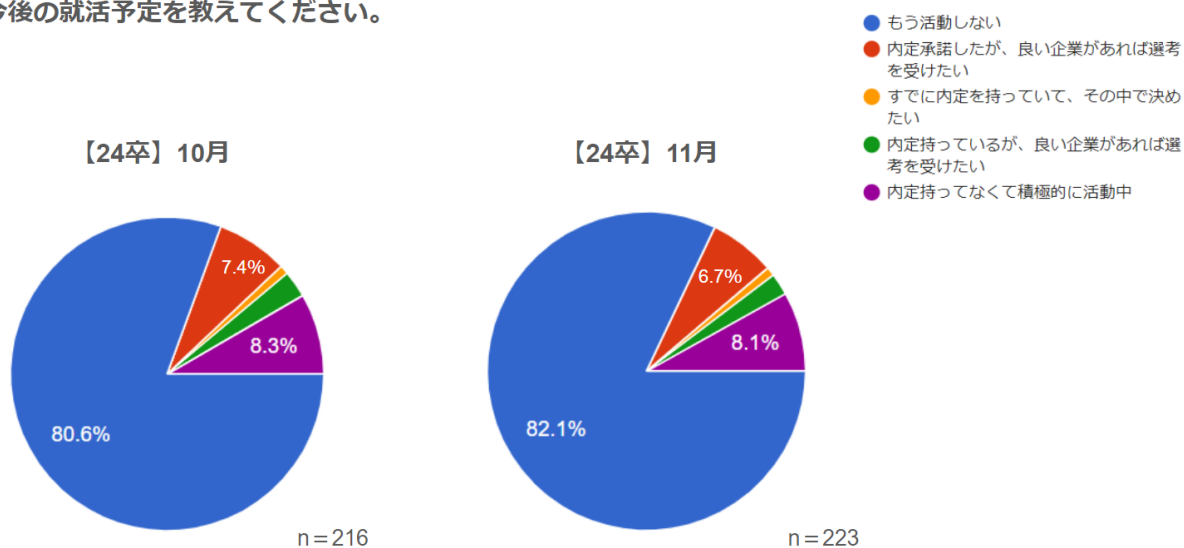
【24卒】内定承諾の有無



今後の就活予定を聞いたアンケートでは、「もう活動しない」が**82.1%**と最も多く、「内定を持っているが良い企業があれば選考を受けたい」2.2%、「内定承諾したが良い企業があれば選考を受けたい」6.7%を含め**就活継続の意志がある学生は14.8%**（先月比**-3.7%**）ということがわかりました。

「内定を持ってなくて積極的に活動中」の回答は僅か8.1%となり、24卒の就活は収束に向かっていることがわかります。

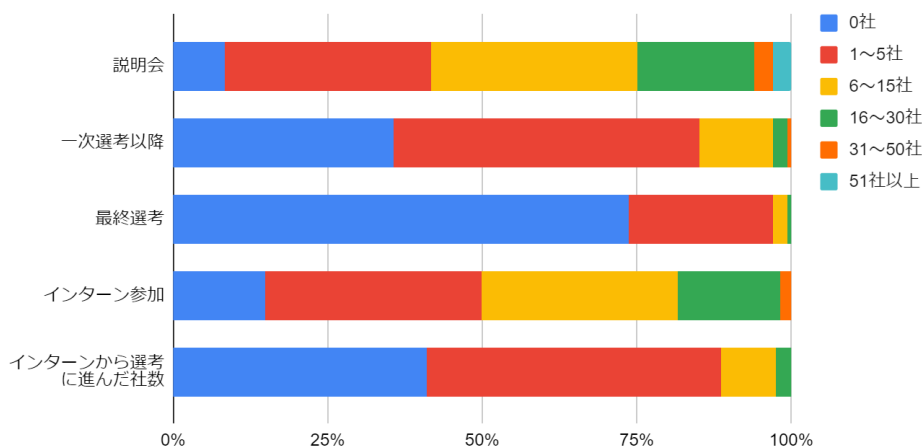
今後の就活予定を教えてください。



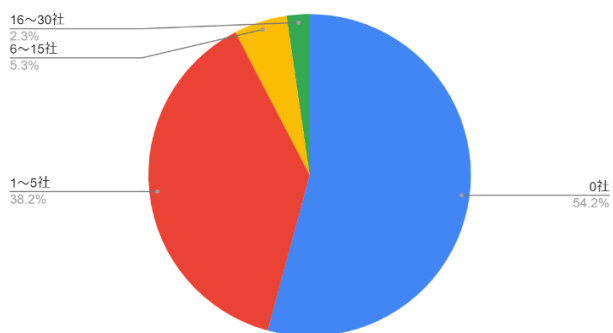
アンケート② 25卒調査結果

■一次選考に1社でも進んでいる学生が6割越え！

【25卒】就活状況（11月）

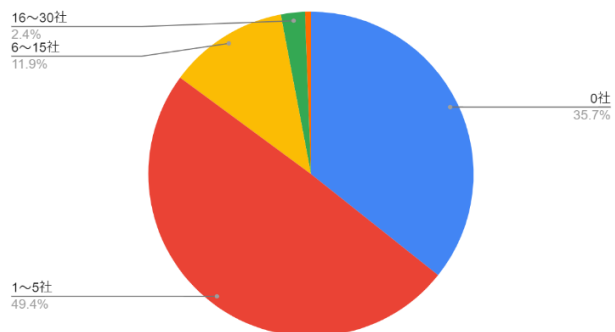


一次選考以降に進んだ社数（10月）



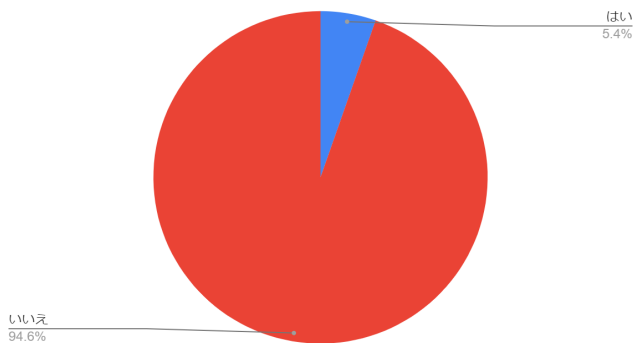
n = 131

一次選考以降に進んだ社数（11月）



n = 168

内定承諾の有無（11月）



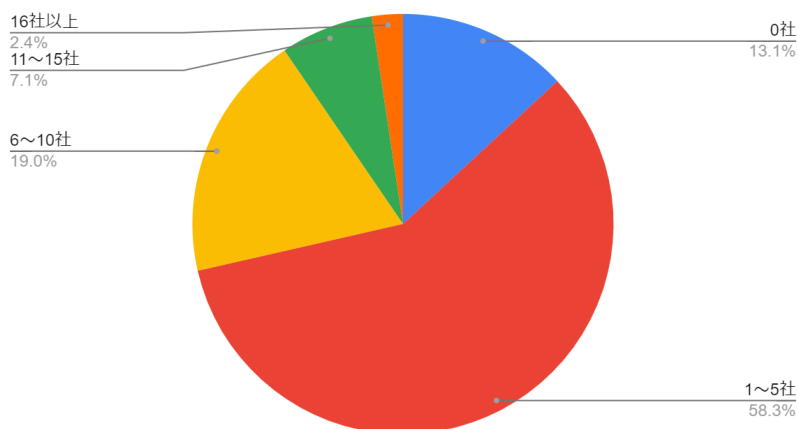
25卒11月のアンケートでは、**64.3%の学生が1社以上選考に進んでいる**ことがわかりました。

(先月比18.5%増)

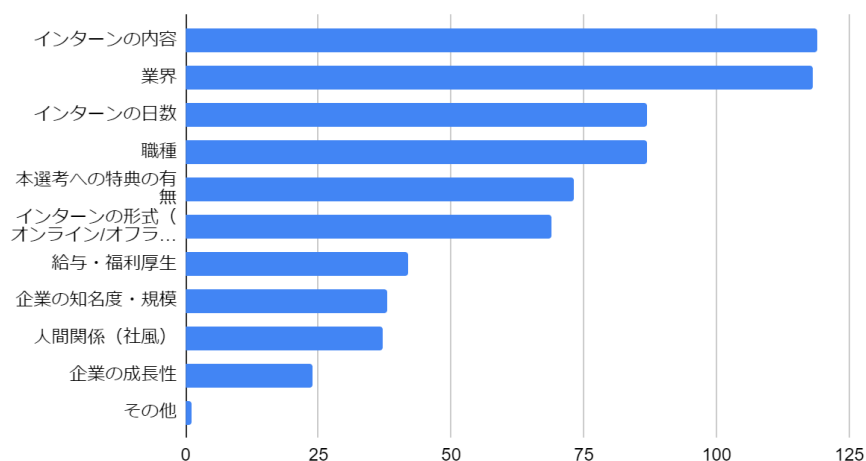
インターンから1社以上選考に進んでいる学生が58.9%となることから、ほとんどがインターンで接点を持った企業であり、そこからすでに早期選考が始まっていることがわかります。

■学生が考えるインターンの参加目的と実態

秋冬インターン参加社数（予定含む）



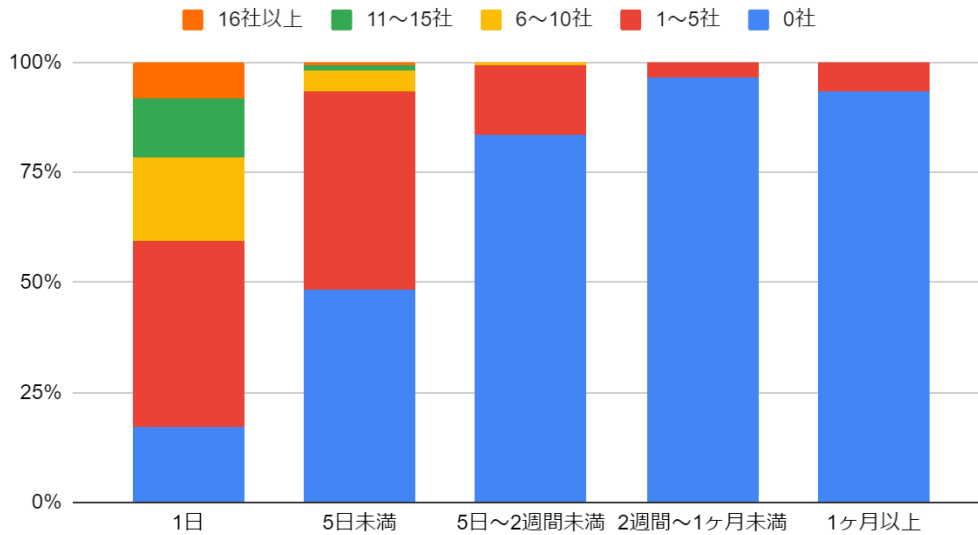
参加するインターンを選ぶ際に重視するポイント



秋冬インターンの参加社数（予定含む）は1~5社が最も多い58.3%となり、**全体で86.9%が1社以上参加する予定**と回答しています。

インターンを選ぶ際に重視するポイントは、1位がインターンの内容、2位が業界となることから、自社の業界に興味のある学生に刺さるコンテンツの企画を優先にしてもいいかもしれません。

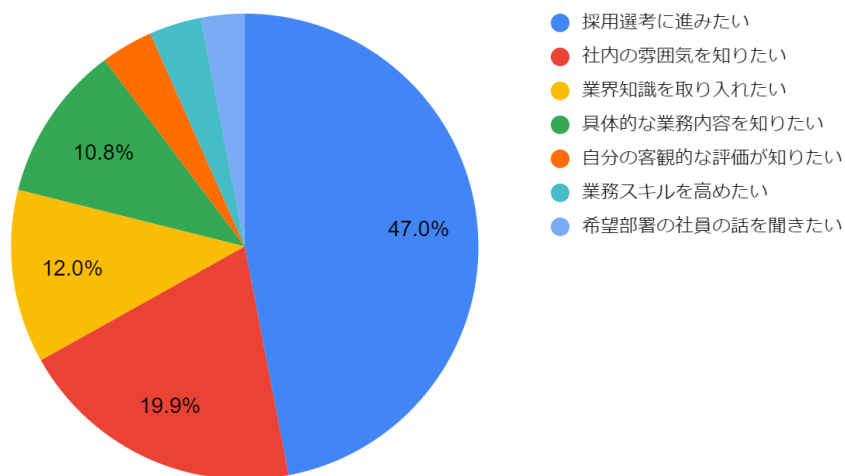
インターンの開催日数ごとの参加社数を教えてください。



3位のインターンの日数に関しては、**1日で完結するインターンへの参加がもっとも多く、5日を超えると参加率も低下**することがわかります。

参加者数を重視する場合は1日~長くて5日未満、マッチする人材に集中して時間をかけたい場合はターゲットを絞って5日以上にするなど、企業ごとの採用方針に合わせて日数設定をするのがオススメです。

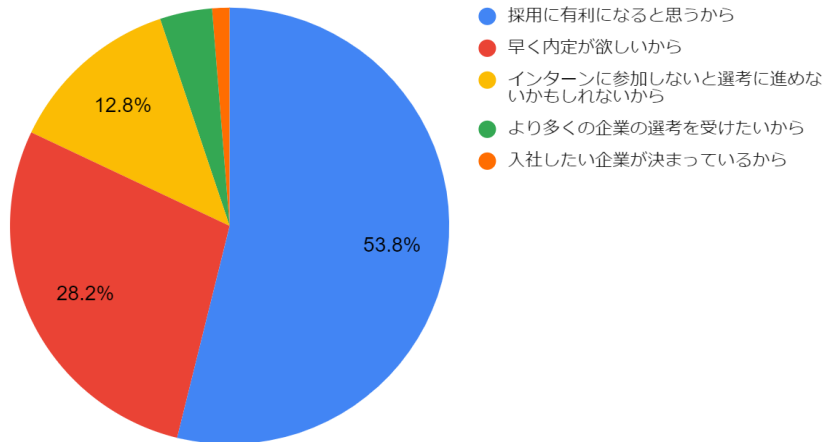
秋冬インターンの参加目的



秋冬インターンの参加目的1位は「採用選考に進みたい」47%となりました。

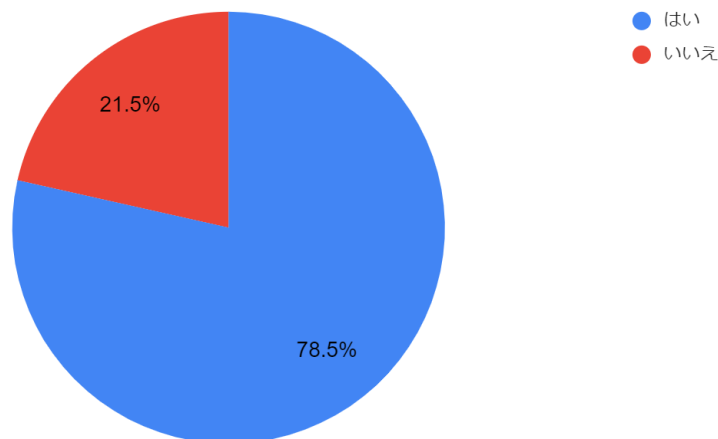
この時期になると、学生も選考を意識していることがわかります。

インターンから選考に進みたい理由



「採用選考に進みたい」と回答した78名に対し、インターンから選考に進みたい理由を聞いたところ、「採用に有利になると思うから」が53.8%と最も多く、次いで「早く内定が欲しいから」28.2%となりました。

インターンに参加した企業から、 早期選考の案内をもらいましたか？



実際にインターンに参加したことがある149名に対し「早期選考の案内をもらったことがあるか」を聞いたところ、78.5%が「もらった（はい）」と回答しています。

多くの企業がインターン後に選考案内をしていることを考えると、学生が早期から選考を意識するのも納得できます。

すでに選考に繋がっている企業が多いという実態の中で、改めてインターンの目的や選考までの導線を見直してみてもいいかもしれません。